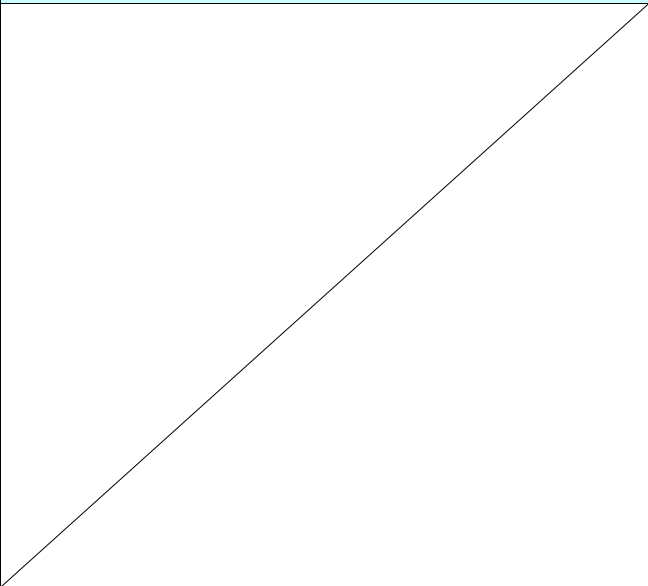


平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-1-2		事業名	白旗山緑化復元事業
担当	観光文化局スポーツ部施設課 淡路 TEL 211-3045			
全体計画				
事業内容	白旗山都市環境林の一部を白旗山競技場スキーコースとして使用してきたが、平成17年度のコース改修により使用しなくなった旧コースについて、緑化復元工事と経過の観察を行う。		＜年度別の事業内容＞	
			平成19年度 ・白旗山緑化復元工事 ・白旗山緑化復元PR(白旗山フェスティバル) ・白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務 平成20年度 ・白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務 平成21年度 ・白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	(平成18年度は白旗山都市環境林のモニタリング調査を実施)平成19年度は、(環)みどりの推進部に委託して緑化復元工事を行った。また、清田区誕生10周年記念行事として清田区と協力し、体育の日に「白旗山フェスティバル」を開催し、市民参加型の植樹及びスポーツイベントを行った。緑化復元後には復元箇所 ・白旗山スキーコース森林復元工事(環境局みどりの推進部委託) 使用しなくなった旧コースの緑化復元工事 工事費 13,452,600円		・平成20年度白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務 緑化復元の追跡調査のためのモニタリング調査業務費 987,000円	
事業場	・白旗山距離競技場樹木植栽業務(清田区土木部委託) 競技場内の樹木植栽業務 工事費 9,345,000円			
	・白旗山フェスティバル(清田区市民部委託) 市民参加型の植樹・スポーツイベントの開催 業務委託費 912,187円			
事業規模	・白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務 緑化復元の追跡調査のためのモニタリング 業務委託費 1,533,000円			
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
事業件数等	・平成21年度白旗山競技場スキーコース森林復元モニタリング調査業務 緑化復元の追跡調査のためのモニタリング 決算額 987,000円			

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-1-2			事業名	白旗山緑化復元事業		
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)
白旗山の緑化		—	57,000㎡	57,000㎡	57,000㎡	57,000㎡	57,000㎡
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 平成19年度に緑化復元事業の一環として清田区と協力して「白旗山フェスティバル」を開催した。市民参加型の植樹を行うことで、みどりの保全についての関心を喚起することができた。 平成20年度も白旗山競技場においてフェスティバルが開催され、多くの市民が参加した。 イベントを行ったことで、市民の森としての白旗山を広くPRすることができた。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力]平成20年度に実施したモニタリング調査では、大学教授及び学生と協働して現地調査を行った。 [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 緑化復元の一環として「白旗山フェスティバル」の一イベントとして市民参加型の植樹を行い、多くの市民が参加した。各イベントは町内会やスポーツ団体等多くの協力や支援を得て開催し、多数の来場があり大盛況に終えることができた。 また、白旗山都市環境林は学術的にも貴重な資源を有しており、大学等での研究対象としても有益である。</p>							
評価(成果)				課題			
<p>平成19年度に緑化復元工事を完了し、復元の一環として「白旗山フェスティバル」を清田区と協力して開催した。行事には多くの市民の来場があり、市民参加型の植樹やスポーツイベントを行ったことで、みどりの保全や環境に対する関心を喚起し、市民の森である白旗山を広くPRすることができた。翌平成20年度にも白旗山フェスティバルが開催され、着実に市民の森として定着してきていると考えられる。 また、モニタリング調査は、平成20年、21年度には北海道大学の教授、学生と協働して現地調査を実施した。調査により復元工事後の状況を詳細に把握し、今後の対策に必要な木本や草本の記録を収集することができた。</p>				<p>平成17年度より白旗山競技場スキーコース森林復元方針検討委員会の答申により、復元手法の検討を行っており、復元後は継続的な経過観察が必要との答申を受けているため、今後とも長期にわたって継続的な経過観察・モニタリング調査が必要である。</p>			
今後の事業の予定・方向							
<p>森林の復元には観察、状況把握を継続的に行っていくことが必要であり、モニタリング調査を復元工事(平成19年)から5年後、10年後、20年後の長期のスパンで計画的に行うこととする。</p>							

平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-1-2			事業名	白旗山緑化復元事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	41,700	650	650	0	43,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	41,700	650	650	0	43,000				
予算	事業費	41,700	1,000	987	0	43,687				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	41,700	1,000	987	0	43,687				
実績	事業費	26,973	987	987	0	28,947				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	26,973	987	987	0	28,947				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					67.3%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度] 森林復元方針検討委員会の答申を受けた復元手法の実施										
[20年度] モニタリング調査を実施										
[21年度] モニタリング調査を実施										
[22年度]										